

様式第5号(第15条関係)

審議会会議録

審議会等の名称	令和5年度 第1回瑞穂市地域公共交通会議
開催日時	令和5年8月31日(木曜日) 午後2時00分から午後3時30分
開催場所	ココロかさなるCCNセンター 5階第4会議室
議題	報告事項 みずほバス等の利用状況について 協議事項1 みずほバスの年間パスポートの設定について 協議事項2 みずほバスの路線変更について 協議事項3 みずほバスのダイヤ改正について
出席委員 欠席委員	出席委員 14名 梶浦要(会長)、河野秀明(副会長)、相宮一夫(宮部敬輔代理)、山田規光久、木村治史、大平正廣、新井美佐子、脇若保雄、山田慎児、棚橋典広、桑原秀幸、村瀬義樹、城戸脇研一(野田なつみ代理)、應江黔 欠席委員 3名 松原隆行、新井正信、正村明
公開・非公開の区分 (非公開理由)	公 開 ・ 非 公 開
傍聴人数	0人
審議の概要	別紙のとおり
事務局 (担当課)	瑞穂市 企画部 総合政策課 TEL 058-327-4128 FAX 058-327-7414 e-mail sougou@city.mizuho.lg.jp

## 令和5年度 第1回瑞穂市地域公共交通会議・会議録

日 時 令和5年8月31日(火) 午後2時00分から午後3時30分  
場 所 ココロかさなるCCNセンター 5階 第4会議室  
出席委員 会長 梶浦 要 副会長 河野 秀明  
相宮 一夫(宮部 敬輔代理) 山田 規光久  
木村 治史 大平 正廣  
新井 美佐子 脇若 保雄  
山田 慎児 棚橋 典広  
桑原 秀幸 村瀬 義樹  
城戸脇 研一(野田 なつみ代理) 應 江 黔

欠席委員 松原 隆行 新井 正信 正村 明

傍聴人 無し

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

書面による会議が続いていましたが、今回は久しぶりに対面で開催することとなりました。今回の会議では、みずほバスの年間パスポートの設定、路線変更、ダイヤ改正等についてご協議いただきたいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

(事務局) 本会議の出席者は14名であり、瑞穂市附属機関設置条例第8条第1項に定める過半数以上の出席を満たしているため、会議が成立する旨ご報告いたします。

(事務局) これからの議事進行については、梶浦会長に議長をお願いします。

(会長〔議長〕) はじめに事務局に確認いたします。本日、傍聴希望者はお見えでしょうか。

(事務局) 本日の会議につきまして、傍聴希望者はございません。

(会長〔議長〕) それでは進めさせていただきます。

〈会議に当たっての確認事項〉

- ・会議録の要点筆記
- ・発言委員の氏名公表
- ・会議録は会長、副会長が確認を行ったのち公開

#### 4. 議事

##### 報告事項1 「みずほバス」再編後の利用状況について

(事務局) 資料①でみずほバス等の利用状況について説明。

(会長〔議長〕) みずほバスは平成30年に3路線から4路線に変更し、コロナ禍の影響を除けば順調に利用者が伸びています。大野穂積線もコロナ禍の影響は受けたものの順調に伸びてきています。安八穂積線は利用人数が少ないところで推移しています。このデータをもって今後の施策に活かしてきたいと思います。

(山田委員〔岐阜運輸支局〕) 利用者がコロナ前の水準まで回復してきた結果は良いことだと思いますが、その数字自体が達成目標として目指す数値を上回るくらいの効果が出てきているのか、データがあれば書いてほしいと思います。それによって、打つべき施策や住民の方に知っていただくアプローチも変わりますし、議論もしやすくなるかと思っています。

(事務局) 具体的な目標は決めていませんが、今現在の利用者数が満足できる人数かというところはまだです。このあと説明しますが、いろいろな施策をしてもっと利用いただけるものにしていきたいと考えています。目標の数値があるといろいろ考えることもできるため、検討していきます。

(会長〔議長〕) 事務局も増やしていこうという努力はしていますので、目標値を掲げて施策に取り組んでいきたいと思っています。

## 協議事項 1 みずほバスの年間パスポートの設定について

(事務局) 資料②でみずほバスの年間パスポートの設定について説明。

(應委員〔岐阜大学〕) よく利用する方にとって年間パスポートは非常に良い施策だと思います。パスポートの導入により、利用者が増加する見込みはありますか。また、将来的に金額調整の可能性はありますか。

(事務局) 金額については運用していく中で適正なものに変更していきたいと思っています。一度設定した金額を下げるのは簡単ですが、上げる場合は利用者の理解を得ることが難しいとも思っています。利用者数の見込みについては、他市町のコミバスでも取り組みが少なく、参考事例が少ないのが現状です。どちらにせよ市が負担金を払う事業なので、利用者にとって得になるような施策を行い、利用していただくことが大切だと考えています。

(應委員〔岐阜大学〕) 最初は高めに設定してもよいかと思っています。

(河野委員〔商工会〕) パスポートの金額について、一般・学生の金額が高齢者に比べ高いですが、一般の皆さんに理解していただけるか、学生の利用者が減ってしまわないか心配しています。

販売箇所もいろいろなところで購入できると便利になるので検討いただきたいと思っています。

広報をもっとしていかないと利用者に浸透していきませんので、いろいろな媒体を使って広報してほしいと思います。

(事務局) 年間パスポートの導入目的として、これから新たに乘っていただきたい対象として高齢者を想定しており、利用の少ない昼間の時間帯にも高齢者に利用していただき、高齢者が年間で利用しやすくなるようにしたいということがあります。一般や学生の方は既に通学や通勤で朝夕に使っていただいていますので、学生もそのままの金額として検討しています。

購入できる場所については、バス運賃が岐阜バスの収入となることから市役所では料金収受ができないため、岐阜バス営業所のほか、穂積駅にも近いエキサイトのまちづくり協議会でも販売できるように検討しています。

広報は様々な媒体を使って広報を行い、情報を拡散してより多くの方に利用していただきたいと考えています。

(脇若委員〔本巣地区交通安全協会〕) 通勤・通学は現在も利用していただいでい

るので、この金額で良いと思いますが、高齢者にはもっと利用していただくために安くした方が良いと思います。パスポートは紙というのですが、偽造できない工夫はされていますか。

(事務局) 年度別で色を変えたり、不正利用時にカードを回収することを明示したりすることで、偽造できないように工夫しています。

(新井委員〔女性の会〕) 市民からは回数券の販売要望もあると聞いていますが、回数券の導入については検討されていますか。行きはバスで、帰りは送迎という方も多いと思いますが、こういう方は回数券の方が利用しやすいと思います。高齢者も昼にときどき利用するという方も多いと思うので、回数券の方が利用しやすい良いのではないのでしょうか。

(事務局) 検討の中で回数券の導入についても検討しています。回数券は10枚つづりとなると10回分しか乗っていただけませんが、パスポートであればいつでも何度でも利用できるもので、いろいろな目的地を巡ることができ、パスポートの方が利用しやすいと考えました。今後も運用していく中で、回数券も検討していきたいと思っています。

(会長〔議長〕) 現在朝の利用は多いですが、昼間は極端に減少しているため、昼間の利用者増が課題となっています。パスポートの良いところはいろんな場所へ何回でも行けるメリットがあることです。例えば馬場十七条線からプラント6に行きたいような場合、乗り継いで往復すると400円かかりますが、パスポートならいろいろなところへ気軽に行けるようになり、高齢者の外出機会も増えると考えられます。

(事務局) 年間パスポートの金額設定については、1往復200円で200日利用すると年間4万円となることから、新しく使っていただく方への啓発と今の収入を守っていくためのバランスも考慮し、年間3万円と設定しました。高齢者についても、買いやすい金額として1万円に設定しました。学生はもともと利用している方が買えば得になり、新しい方にも使ってもらえるような相乗効果を考えています。

(新井委員〔女性の会〕) 学生は夏休みや冬休み期間があるため利用日数が少ないことを考えると、もっと安くしても良いのではないかと思いました。

(事務局) パスポートの購入によりお得になる方には購入いただければと考えています。今後の運用状況もみながら金額の検討をしていきたいと思っています。

(木村委員〔岐阜県バス協会〕) 金額設定についてアンケートで意見を聞いてはどうか。

(事務局) 秋頃に公共交通に関するアンケートの実施を予定していますので、検討をしていきます。

(山田委員〔名阪近鉄バス〕) 他の市町では1ヶ月や3ヶ月定期を導入していることが多いですが、年間パスポートのみとしているのは何故ですか。

(事務局) 高齢者の方々に病院や買い物などで多く利用してほしいため、年間でいつでも利用できるようにした方がよいのではということで、年間パスポートとしました。1ヶ月定期などはアンケート等で意見が確認できれば検討していきます。

(山田委員〔岐阜運輸支局〕) 高齢者の外出支援という福祉施策の面が大きいということであれば、高齢者のパスポートとしてまず利用していただき、好評であれば一般・学生や1ヶ月・3ヶ月を拡充していくというやり方もあると思います。一般の方との金額の差があり、一般の方からの反発やご意見も寄せられてくる可能性があり、利用されているかたへの悪影響があるかもしれないと思います。段階的な施策を行ってはどうでしょうか。

(事務局) 今回いただいた皆さまからのご意見を踏まえて検討していきます。年間パスポートは令和6年4月からのスタートを考えています。年間パスポートについては次回の公共交通会議で、改めて協議していきたいと思います。

## 協議事項2 みずほバスの路線変更について

(事務局) 資料③でみずほバスの路線変更について説明。

(山田委員〔名阪近鉄バス〕) 岐阜市民病院への乗り入れは良い取り組みだと思います。みずほバスから岐阜バスへのアユカの割引はあるのでしょうか。

(事務局) 45分以内に乗り継いだ場合、40円割引になります。これについても広報を行い、利用者を増やしていきたいと思います。

(宮部委員〔岐阜乗合自動車〕) 45分以内に乗り継いだ場合は、第2乗車の料金から40円が割引されます。行きは岐阜バスから、帰りはみずほバスから割引されます。

(脇若委員〔本巣地区交通安全協会〕) バロー穂積店南側の交差点には信号がなく、交通量も多いので危険ではありませんか。

(事務局) 運行事業者や警察等の関係機関との協議により、このルートを決めています。運行事業者にも注意喚起を行っていきます。

(村瀬委員〔北方警察署〕) 十九条駅のバス停の位置には駐車場がありますが、住民トラブルが起こる心配はないですか。

(事務局) 乗り入れを避けるような形で停車するように調整しており、移設前には地権者にも一報を入れる予定です。

(会長〔議長〕) 協議事項「みずほバスの路線変更について」承認いただき、令和6年4月1日から実施することに賛成の方は挙手をお願いします。

(委員) (挙手多数)

### 協議事項3 みずほバスのダイヤ改正について

(事務局) 資料④でみずほバスのダイヤ改正について説明。

(会長〔議長〕) バス運転手の労働時間等の基準が改定されることにより、路線について今までのダイヤでは運行できないので、最終便を削る判断となりました。最終便の利用者が分かれば教えてください。

(事務局) 資料①の3ページに記載のとおり、どの路線の最終便も朝と比べると少なく、本田七崎線の最終便では4人の利用者となっています。夜遅い便があると良いとの意見があり、増便をしましたが、要望に比べて利用が少ない状況です。

(会長〔議長〕) 委託料は走行距離で決まるのですか。

(事務局) 走行距離で決まっており、年間で672万程度の減額になります。

(脇若委員〔本巣地区交通安全協会〕) 最終便の利用者は通勤の方ですか。もしそ

うであれば、利用者に迷惑のかからないよう周知する必要があると思います。

(事務局) 利用者は通勤で使用している方だと想定されます。車内やホームページ等で利用者への周知をしていきます。

(木村委員 [岐阜県バス協会]) 話にあがった法改正は今バス業界で抱えている問題です。運転手の確保ができれば輸送サービスの維持が図られると思いますが、運転手不足が続いているのが現状です。トラックの方では2024年問題として話題になっていますが、バス業界も同じです。私は他市町の会議にも出席していますが、減便になる協議事項を取り扱ったのは、この会議が初めてです。運転手を確保するためには、業界として運転手の待遇を上げる取り組みが重要となります。貸し切りの運賃が8月25日に改正が行われて金額が上がりました。皆様のご協力やご理解をお願いしたいと思います。

(会長 [議長]) 協議事項「みずほバスのダイヤ改正について」承認いただき、令和6年4月1日から実施することに賛成の方は挙手をお願いします。

(委員) (挙手多数)

#### 4. その他

(事務局) 1つ目の報告事項の中で、現在目標値の設定はしていないと回答しましたが、「第2期瑞穂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」でみずほバスの年間利用者数の目標値として105,623人を掲げており、令和4年度の実績値は104,551人ということで少し足りない状況です。1人でも多くの利用をしていただけるように施策を考えていきます。

(山田委員 [名阪近鉄バス]) 安八穂積線に対する取り組み（ICカード、バスロケーションシステム、GTF Sデータ整備、モバイル定期券の導入等）について説明。

#### 6. 閉会

(事務局) これにて、本日の会議は終了となります。熱心な議論をいただき、誠にありがとうございました。